

7月は同和問題啓発強調月間で

わたしがたいせつに されるまち糸島

福岡県では、同和問題の早期解決に向けて、県民の同和問題に対する正しい理解と認識を深め、同和問題を通じて県民一人ひとりの人権意識の高揚が図られるよう、7月を「同和問題啓発強調月間」として、同和問題の解決に向けた啓発行事を実施しています。糸島市においても、「糸島市人権教育・啓発基本指針」に基づき、7月を「同和問題啓発強調月間」と位置づけ、街頭啓発や講演会を実施します。



糸島市中央講演会

部落差別と 向き合う若者たち

これまでの体験をみなさんに伝えたい

からさきに部落差別を行ったり、見かけたりするということはないかもしれませんが、しかし、結婚や就職、家・土地の購入などの際、被差別部落を避け、関わりたくないといった意識は根強く残っています。



講師の石井千晶さん(左)、石井眞澄さん(右)

講演の紹介
昨今、部落差別は表面的には見えなくなり、部落差別は過去のこと、差別はなくなったと思っている人も少なくありません。確かに以前に比べ、人権・同和教育や啓発の推進、人権意識の高揚もあり、あ

師は、滋賀県の被差別部落で育った妻の千晶さんと、以前部落出身者と交際することを親に反対された眞澄さんです。社会人となつてから二人はスポーツジムの出会い、親を説得して結婚しました。石井夫妻は、これまでの体験を若い人などに伝えたいと、学校を中心に講演活動を行っています。千晶さんは、「昔に比べ差別が見えにくくなっています。それが中学生や高校生が知らないまま過ぎると、また同じことの繰り返しになると思います。だから、部落のことを若い人にもちや

んと伝えたい」と語っています。
日時 7月16日(土)
13時30分から
場所 糸島市人権センター
講師 石井眞澄さん、千晶さん夫妻(滋賀県在住)
演題 「部落差別と向き合う」
参加費 無料
※予約不要です
※当日は、手話通訳と要約筆記があります。
問い合わせ
糸島市人権政策課
☎(332)2075

こころコラム

解放学級に託す思い

人権・同和教育広報委員 藤森 ハルノ

(部落解放同盟糸島地区協議会 女性部長)

一 識字学級から 解放学級へ

「識字学級」は、1960年代に福岡県の各地で始まりました。差別や貧困のために学校へ行けず文字の読み書きができなかった人々の、文字の読み書きができるようになることが、この思いつきから始まったのです。

この糸島の地でも、1970年から識字学級の灯がともりはじめました。文字の読み書きができるようになったことで、生活は大きく変わっていききました。バスや電車に乗るにも、人に尋ねたり付いて行かなくなりました。役所や病院でも、自分の住所や名前を書くことができるようになりました。

二 解放学級経験 交流会

各学級での学習の成果の交流と、多くの人たちに部落問題を正しく理解してもらうため、解放学級経験交流会を開催してきました。始まったころは、同じ女性の立場で生活されている婦人会(当時の呼称)に参加を

呼びかけ、たくさんの人たちに部落問題について学んでいただきました。

現在では、多くの市民の人たちが力を合わせて運営する実行委員会形式で開催しています。38回目を迎えた昨年度の経験交流会では、1年間の活動報告や合唱、踊り、絵本の朗読、ハンドペ

ル演奏、手作り三味線など、楽しい中にも学習する人々の思いの詰まった発表があり、参加された多くの人々の心に私たちの思いと願いを届けることができました。また、ステージでの発表には、校区の人権・同和教育指導員さんなど、ともに解放学級で学んでいるみなさんにも参加をしていただき、この活動の広がりを感ずることができています。



私たちが40年以上学んできていることは、「差別のない社会」をどうやってつくれるかです。若いも若きも一緒にあって、お互いが支え合い助け合いながら暮らせる「人権尊重のまちづくり」に向け、これからも学び、活動を続けていきたいと思っています。

福岡県同和問題 啓発強調月間講演会

福岡県では、7月の同和問題啓発強調月間に伴い、次のとおり講演会を実施します。

みなさんのご参加をお待ちしております。

日時 7月18日(月・祝)
12時30分から

場所 クローバープラザ(春日市原町3-1-7)

内容

第一部 演奏(30分)
ピアノハート音楽バンド

第二部 講演(70分)
講師 石渡豊美さん(イシタキ人権学研究所所長)

演題 「民衆の歴史を語る」福岡の歴史を歩こう

第三部 映画(110分)
「信さん」炭坑町のセレナーデ

※加費 無料
※予約不要です

問い合わせ
(財)福岡県人権啓発情報センター

☎(584)1271

参加費
無料

男女共同参画センター講座

「～さんかくゼミ(全3回)～
ほんまでっか?!
メディアのウソ・ホント!」

第2回は誰もが知っているおとぎ話や、身近な小説・漫画などを題材に講座を開催します

もしシンデレラの目の前に王子様が現れなかったら、物語はどうなるでしょうか。第2回からの参加も大歓迎です。

テーマ 「知らないうちにハマってる? シンデレラの仕掛けた罠!」

日時 8月1日(月)10時30分から12時まで

講師 谷口秀子さん(九州大学言語文化研究院教授)

会場 ラポール

定員 20人

託児 無料・定員20人(先着順)

※託児の対象は6か月から未就学児まで。

申し込み期限 7月25日(月)

申し込み・問い合わせ

男女共同参画センターラポール ☎・FAX(324)2800

E-mail raporu@city.itoshima.lg.jp

救済：誰でも性別による差別や男女共同参画を阻害する要因によって人権が侵害されたとき

苦情処理委員の設置

苦情処理委員は、男女各1人で、男女共同参画に関して優れた識見を有し、社会的信頼を有する人を市長が委嘱します。

現在は、福岡県弁護士会の推薦による弁護士に委嘱しています。

男女共同参画審議会

男女共同参画社会の形成を推進するために、審議会を設置しています。所掌事項は、基本計画やその他の重要事項を調査審議すること、基本計画の実施状況などについて意見を述べることなどです。

現在の委員は、11人で、任期は平成22年9月21日から24年9月20日までです。

市民代表として各分野から推薦された人、公募により

選考された人、学識経験者として弁護士、大学教授、男女共同参画推進団体会員で構成しています。基本計画策定時に審議を行い、貴重な意見をいただきました。

豊かで活力ある糸島市の実現に向け、男女共同参画の施策を計画的に実施します。

問い合わせ
糸島市人権政策課
☎(333)22075

女性人材バンク

民間団体や地域などで活動している女性の登録を推進し、審議会などへの市民や女性委員の積極的登用を図ります。

あなたも、まちづくりの基礎となる施策や計画を検討する委員の候補になりませんか。

まちづくり、子育て、福祉、保健、医療、環境、防災、農林水産、情報文化などに関心や興味のある人は、得意・専門分野で活躍してみませんか。登録していただける女性

登録条件 市内に居住または勤務する20歳以上の女性

各種講座・セミナーの実施

自己尊重トレーニング、女性リーダー養成、ワーク・ライフ・バランス、DV、リプロダクティブ・ヘルス/ライツなどの講座を男女共同参画センターで実施します。

託児ができませんので、子育て中の人も積極的に参加してみませんか。また、県や他市センターの講演会や講座の情報提供も行っています。

さんかく情報局

～市での取り組み・事業を紹介します～

vol. 24

市では、「男女共同参画社会基本計画(平成23～27年度)」を策定しました。計画の中に97の具体施策を示していますが、次のような取り組みや事業を実施しています。



男女共同参画推進団体との協働および支援

市内の男女共同参画推進団体と協働し、強調月間のフォーラムなどを企画・実施、また、団体の主催事業の支援を行います。

相談事業

DVや女性に関する相談を実施しています。関係機関と連携し、被害者の不安や悩みに対応します。女性相談員が電話や面接で相談を受けます。

相談ダイヤル

いとしま女性ホットライン
☎(322)2845

その他にも計画や条例に基づきさまざまな取り組みを実施します。施策について苦情などを申し出る機関や審議会を設置しています。

苦情処理

苦情処理委員に対して、苦情と救済の申し出ができます。苦情：市民および市内の事業者などが、市が実施する推進施策または、男女共同参画社会の形成に影響を及ぼすと認められる施策について

第61回

社会を明るくする運動

「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です。糸島市では、毎年、保護司会と推進委員会を中心に、更生保護の活動を行っています。



昨年行われた街頭啓発運動の様子

「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

犯罪や非行が生まれるのは地域社会であり、また罪を犯した人や非行した少年の更生を促す場も地域社会にはかなりあります。そして、その更生を効果あるものとするためには、本人の意欲と併せ、本人を取り巻く地域社会の

問い合わせ
糸島保護区保護司会
☎(323)1755

「命を学ぶ料理教室」開催

糸島市人権センターでは、他人を思いやる心を命をたいせつにし、人権を尊重する心を育てることを目的とした料理教室を開催いたします。

「命を育てる・命をいただく(DVD)」を鑑賞した後に、自分たちで実際に魚をさばき調理し、おいしくいただくことで、人が命をいただいていることを知り、命のたいせつさについて再認識する機会です。あなたも参加してみませんか。

受付 9時30分
開始 10時
場所 糸島市人権センター調理室
定員 12人程度
※市内在住の小学5・6年生(保護者も一緒に参加できる人)
※定員になり次第、締め切ります。

参加費 500円
申込期限 7月31日(日)
持ちこるもの エプロン、バンダナ
申込方法 窓口にて直接申し込みまたは、電話
※電子メールも可

申し込み・問い合わせ

糸島市人権センター
☎(322)5095
FAX(322)5096
E-mail jiken@city.itoshima.lg.jp



命のたいせつさを学びます

高齢者福祉

●介護支援
緊急整備特別対策
小規模多機能型居宅介護事業所の施設を増築し、利用者増加への対応として効果があらわれた。

●地域介護
福祉空間整備推進
消防法に基づき、小規模福祉施設の消防設備を整備しました。

●社会福祉
生活保護業務データシステムを導入および医療扶助レセプトの電子化
生活保護世帯の動向把握と、医療扶助費を分析するため、環境を整備しました。

●子育て支援
乳幼児医療費の無料化
昨年10月の診療分から、小学校就学前乳幼児の医療費調整が必要で。

都市基盤

●国土利用計画策定
国・県の計画、市の長期総合計画に基づき、土地利用に関する計画を策定しました。

●耐震診断・補強設計
志摩庁舎第二庁舎で、耐震化に向けた耐震診断・補強設計を実施しました。

●泊二団地改修
泊二市営住宅の水洗化工事実施によって、生活環境を改善し、快適な住環境を確保することができました。

●共聴施設整備
地上デジタル放送を受信できなかった対象地区でも視聴できるようになりました。

を無料化。疾病の早期発見・早期治療促進や負担の軽減などに効果があらわれた。

●保育園施設整備
怡土中央台・福吉・引津保育園の各園で乳児室などの施設整備を行い、入所定員を増員したことで、待機児童の解消に効果があらわれた。

●学校教育
深江小学校プール改修
老朽化したプールの改修工事により、良好な教育環境を確保しました。



改修した深江小学校のプール

●小中学校地デジ対応
地上デジタル放送未対応の学校に、アンテナ・チューナーを設置しました。

●交通
地域交通計画策定業務
公共交通不便地域の縮小や市街地活性化など、総合的かつ長期的な施策を打ち出しました。

●上下水道等
第7次拡張事業
水源開発（整備）を完了し、給水区域を拡大。事業の見直しなどにより事業費を大幅に削減できました。

●上下水道等
第7次拡張事業
水源開発（整備）を完了し、給水区域を拡大。事業の見直しなどにより事業費を大幅に削減できました。

●上下水道等
第7次拡張事業
水源開発（整備）を完了し、給水区域を拡大。事業の見直しなどにより事業費を大幅に削減できました。

市が誕生して1年が経過。事業の評価を行いました。

糸島市になって初めての評価 対象は46事業

糸島市は、実施計画事業のうち、平成22年度に完了した事業の事後評価を行いました。

今回の評価では、市誕生に伴い、早急に策定する必要があった各種計画の策定事業や、旧市町で実施してきた事業の継続分など46事業が対象です。

が低いため引き続き対策が必要で。

●前原南小学校屋内運動場改修
屋根・外壁の改修によって、建物の長寿命化を図ることができました。

●小学校校舎耐震診断
一貫山・引津小学校の耐震2次診断が完了し、両小学校とも耐震性が確保されていることを確認しました。

●前原東中学校理科室改修
老朽化した実験台を取り替えたことで、作業がその場でできるようになり、授業のスムーズな進行が可能になりました。

●前原南小学校受電設備改修
受電設備の更新が完了し、自家用電気工作物の不良箇所を解消しました。

●前原東中学校校庭舗装
来客用・職員用駐車場を舗装し、雨天時の水溜りや晴天時の砂ぼこりなどの問題を解消できました。

●防災・防犯
地域防災計画策定事業
災害の予防・対応・復旧における各部署の事務や体制を整備しました。

●協働のまちづくり
新市誕生記念式典および関連イベント
九州大学と連携し、斬新な記念式典異都ジャズフェスティバルを開催することができました。

●男女共同参画
男女共同参画社会基本計画策定
計画を策定したことで、市民に市の施策を示し、総合的かつ計画的に取り組みを実施することができました。

自然環境

●一般廃棄物処理基本計画および地域計画策定
ごみ減量計画や施設の延命化の基本方針を示すことができた。

●循環型社会
環境基本計画および温暖化防止計画策定
計画策定によって、基本目標や施策の方針、基本施策などを示すことができました。

●生涯学習
図書館システム導入
新システムを導入し、検索・登録機能が充実しました。

●人権・同和教育
人権教育
啓発基本指針策定
市の指針を策定したことで、さまざまな人権問題の解決と人権が尊重される社会の実現をめざした施策を推進できます。

●男女共同参画
男女共同参画社会基本計画策定
計画を策定したことで、市民に市の施策を示し、総合的かつ計画的に取り組みを実施することができました。

●男女共同参画
男女共同参画社会基本計画策定
計画を策定したことで、市民に市の施策を示し、総合的かつ計画的に取り組みを実施することができました。

●男女共同参画
男女共同参画社会基本計画策定
計画を策定したことで、市民に市の施策を示し、総合的かつ計画的に取り組みを実施することができました。

あなたの提案で 市をイメージアップしませんか

糸島市の「木」「花」「シンボルカラー」「イメージキャラクター」大募集!!

募集期間
平成23年
7月1日(金)~
8月1日(月)

市の木・市の花・市のシンボルカラーを募集

市民のみなさんの郷土愛と一体感を育むため、糸島のイメージにふさわしく、市のイメージアップにつながるような「市の木」「市の花」「市のシンボルカラー」を募集します。

募集要項 次の事項に合致するものとします。

- ①糸島のイメージに合致し、好感の持てるもの
- ②市民の一体感を育むことができるもの
- ③糸島の歴史、産業、文化、環境などなじみの深いもの
- ④市の木・市の花については、市内に多く分布する、市に特有の植生がある、天然記念物の指定を受けているなどの特徴があるもの

応募資格

- ①市内に住所を有する人
- ②応募は、1人につき、木・花・シンボルカラーとも各1

市のイメージキャラクターを募集

市民のみなさんに親しまれ、糸島市をアピールできるような提案をお待ちしています。

募集要項 次の事項に合致するものとします。

- ①糸島のイメージに合致するもの
- ②市民から親しまれ、愛着が

持てるもの

- ③若い世代や子どもが好むようなデザインであり、癒やしを感じさせるもの
- ④糸島の魅力を市内外にアピールでき、観光客の誘致、地域経済の活性化などにつながるようなもの
- ⑤着ぐるみ、ぬいぐるみなどに活用できるもの

応募資格

- ①応募資格は不問
- ②1人での複数応募可
- ③自作の未発表作品のこと
- ④他自治体や著作権などのあるもの、その他のキャラクターと類似しないこと

応募方法

- ①応募用紙に記入の上、持参または郵送してください(必ず着)
- ②作品は、指定の用紙またはA4版白色用紙を縦長で使用し、キャラクターの全身を正面から捉えたもので、用紙1枚につき1作品とします。ただし、同じ用紙に背面、側面の図を加えても差し支えありません。
- ③作品は着色すること。画材、色数、画法は自由(手書き、CGなど)としますが、単色(モノクロ)で使用して

もイメージ感や安定感が損なわれないものに、しみ、ほかしなどの表現は不可

- ④作品は折り曲げずに送付してください
- ⑤作品の応募にかかる費用はすべて応募者負担です。

※応募用紙は、市役所本庁舎、二丈庁舎、志摩庁舎、各市立公民館などに設置しています。

賞金

- ①最優秀賞(採用作品) 1点 20万円
- ②優秀賞 2点 各5万円

その他

- ①採用作品に関する一切の権利は、糸島市に帰属します。
- ②応募作品は返却しません。
- ③採用作品には、必要な補正を加える場合があります。
- ※電子メールでの応募はできません
- ※応募用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。

応募・問い合わせ先

糸島市経営企画課
☎(092)209-1
http://www.city.itoshima.lg.jp/soshiki/6/



業務課の窓口の様子

行財政改革

- 議場音響システム等改修
改修により議場音響の操作性・安定性が大きく向上。音源のデジタル化により会議録作成日数も短縮できました。
- 議会映像
インターネット配信
議会の中継をインターネット上で閲覧できるようになり、議会に対する関心の高まりや、分かりやすい議会運営に効果がありました。
- コンビニ収納システム導入
上下水道や市税のコンビニ収納が可能となり、市民の利便性と収納率を向上する

農林水産業

- 福岡県水産振興対策
巻揚げ施設を整備し、漁船などの陸揚げがスムーズになり、漁業者の漁労活動と作業効率が向上しました。
- 魚しよ普及
一般家庭で魚料理の機会を増やすことを目的に、「魚のさばきかた」のパンフレットを配布。また、小学生を対象に料理教室を行い、魚しよの普及を図りました。
- 持続可能な畜産経営安定対策(畜産環境保全対策)
平成20年度からこの事業を活用し、対象農家の約9割が施設整備を行うことができた。
- なんでも糸島「プロジェクト事業プレミアム付地域商品券発行」
商品券の換金手数料を導入したことで、2次利用を促し、販売総額以上の経済効果が得られました。また、大型店での使用を制限することで、中小規模店での利用を増やすことができました。

力が要です。

- 観光情報発信
観光協会のホームページを開設しましたが、公開直後ということもあり認知度が低い状況です。

今後、PRを行い、常に新しい情報を発信するなど、アクセス数を増やす努力が必要です。

各事業の評価に当たっては、実施計画策定時に設定した成果指標(目標値)を基本としていますが、事業によっては、設定した成果指標を達成しながらも課題を抱えるものがあるため今後は課題解消

に向けて一層努力します。

また、今後、成果指標を設定するときは、想定できる課題の解消に向けた指標とし、どれだけの行政サービスを実施したかという「行政活動の量(アウトプット)」ではなく、どのような成果が得られたか「行政活動の成果(アウトカム)」を重視するよう徹底します。

なお、詳しい内容については、市ホームページや情報公開コーナーで閲覧できます。

問い合わせ先

糸島市経営企画課
☎(332)2061

糸島日和

Itoshima-Biyou



表① 今日からできる節電術

チャレンジ項目	節電効果(年間)	
	電力量(kWh)	節約金額(円)
冷房時の室温は28℃を目安にする(9時間/日)	30.24	670
暖房時の室温は20℃を目安にする(9時間/日)	53.08	1,170
冷房は必要なときだけつける(1日1時間短縮)	18.78	410
暖房は必要なときだけつける(1日1時間短縮)	40.73	900
エアコンのフィルターの清掃(月1~2回)	31.95	700
電球型蛍光灯に取り換える	84.00	1,850
テレビ(液晶タイプ)を見る時間を1日1時間短縮する	15.00	330
パソコン(ノート型)を使用する時間を1日1時間短縮する	5.48	120
冷蔵庫に物を詰め込み過ぎない	43.84	960
冷蔵庫の設定温度を適切にする	61.72	1,360
電気ポットを使わないときはプラグを抜く	107.45	2,360
温水洗浄便座の蓋を閉める	34.90	770
暖房便座の設定温度を低くする(中→弱)	26.40	580
洗濯物はまとめ洗いのする	5.88	130
部屋を片付けてから掃除機をかける	5.45	120
電気こたつの設定温度を低くする(強→中)	48.95	1,080
電気カーペットの設定温度を低くする(強→中)	185.97	4,090

(参考資料) 家庭の省エネ大事典2011年版 (財)省エネルギーセンター

表② セタライトダウンの取り組み

家庭では	家族が同じ部屋でだんらんし、照明はいつもより暗くする
	誰もいない部屋の明かりを消す
	お風呂は続けて入り、シャワーは必要なときだけ
	使わない家電製品のプラグを抜く
	冷房は28℃に設定する
事業所では	テレビ・パソコンの使用を控える
	業務以外の照明やOA機器、エアコンなどの電源を切る
事業所では	看板などのライトアップ施設の消灯
	過剰なライトアップを控える
	ノー残業デー(定時退社)の実施
	冷房は28℃に設定する
事業所では	室内の照明を通常より落とす

照明を少し落として、夏の夜空を眺めながら、みんなで節電の話をします。それが「セタライトダウン」。

セタライトダウン

消費量を抑制する「昼も、夜も、ライトダウン2011」を呼びかけています。これは6月から8月までの3か月間、昼夜それぞれ任意で2時間以上の消灯をお願いするものです。節電の推進と地球温暖化の防止のために、家庭やお店、事業所ですることを実践しましょう。

「タライトダウン」です。市内の各家庭、事業所の照明を消すことにより、生活の中で、いかに電気を使用しているかを実感してもらい、節電と地球温暖化問題について考えてもらうための取り組みです。家庭や職場で、ぜひ実行してください。

日時 7月7日(木) 20時から22時まで(2時間)

内容 別表②のとおり

問い合わせ先
糸島市生活環境課
TEL 092-206088



エアコンを清掃することで冷却効率アップ



冷蔵庫に物を入れ過ぎると電力消費が激しくなる



お風呂の残り湯で「打ち水」

始めよう 省エネ

あなたの協力が日本を救う

あなたは、電気のない生活を想像したことがありますか。東日本大震災に端を発した全国的な電力不足は、私たちの生活に影響を与え始めています。

この問題を乗り切るために、節電に対する一人ひとりの意識と行動が重要です。

日本、いや地球を救うのは、あなた次第です。



生活スタイルを見直す

テレビ、エアコン、洗濯機など私たちの生活のほとんどが、電気と密接な関係を持っています。ちよつとした心がけや行動が節電につながります。国でも、削減目標15%を掲げ、家庭や商店などに節電を呼びかけています。

電力の消費を抑えるには、まず、私たちの生活やビジネススタイルを見直すことです。そして、その小さな行動の積み重ねが日本を救うのです。

家庭でできる節電術

家庭でできる主な節電方法を次ページの表①にまとめました。私たち一人ひとりが取り組むことで、大きな成果を出すことができます。さあ、あなたも今すぐチャレンジしましょう。

節電効果は環境家計簿で

「節電をしているけれど、どれだけ効果があったのか分からない」。そんな疑問を解決してくれるのが環境家計簿です。

家計簿はノートタイプとホームページの2種類。中に

は、電気節約術も書いてあり、記入も簡単です。あなたも、環境家計簿をつけてエコ生活を実感しましょう。

配布場所 生活環境課
ホームページ
<http://www.ecofukuoka.jp/>

打ち水が効果的

暑さをしのぐための方法は、エアコンや扇風機だけではありません。意外と効果があるのが「打ち水」です。

近所で声をかけ合って、話をしながら水をまけば、ふれあいと交流も生まれてきます。

打ち水は、節電と地域づくりが一緒にできる行動なのです。打ち水の他にも窓辺に簾を下げたり、アサガオを植えて日差しを遮る。緑のカーテンも効果的です。

●打ち水のポイント

- ① お風呂の残り湯や雨水などを使う。
- ② 路面だけでなく、屋上やベランダ壁にもかける。
- ③ 涼しいなと思ったら、毎日実行する。

ライトダウン2011

国では、東日本大震災に伴う節電対策として、夏の電力



夏休みは、友達を誘って図書館へ行こう!!

「夏休み子ども教室」

今年も小学生を対象にした夏休み子ども教室を開催します。どの教室も楽しく学べる内容です。みなさんの参加をお待ちしています。

内容と日程 下表のとおり

対象 市内の小学生

参加費 ②は無料。①、③は材料費のみ自己負担

受付 7月9日(土)10時から

※電話または図書館カウンターで申し込み

※定員になり次第締め切ります

※②は、7月20日(水)までに往復はがき(当

日消印有効)で応募した人から抽選。

日時 7月10日(日)11時から

2回目1時30分から

場所 おはなしのへや

対象 赤ちゃんから未就園児までの

幼児と保護者

参加費 無料事前申し込み不要

夏休み子ども教室

教室名・日時	内容	定員・会場
①採集と標本づくり 「採って作るぞ! クワガタ・カブトムシの標本」 日時 7/26(火) 10:00~16:00	昆虫の採集から、講話、標本づくりなど盛りだくさんの内容 ※採集は、クワガタ、カブトムシ、水筒、虫取り網、虫取りあみ、かご(長そでや帽子など採集にふさわしい服装で) ※標本セット代・保険費用として1,000円程度必要です。 講師 九大総合研究博物館 丸山宗利先生	定員 15人 ※保護者同伴可 会場 伊都文化会館 大会議室
②ときどき! 図書館員体験 日時 8/3(水) (低学年)10:30~12:00 (高学年)14:00~15:30	毎回大人気の体験教室です。「図書館の仕事ってどんなこと?」をテーマに開催します。 ぜひ、挑戦してみてください。 講師 図書館司書	定員 小学生低学年5人 小学生高学年5人 会場 糸島市図書館 おはなしの部屋
③料理教室 「絵本にでてくるおいしいお菓子を作っちゃおう!」 日時 8/9(火) 10:30~13:00 (食事の時間を含む)	「くまのがっこう」おまめのスープなど絵本に出てくる料理や菓子づくりを体験。 ※採集は、エプロン、三角巾、マスクなど ※材料代・保険費用として500円程度必要です。 講師 給食調理員	定員 20人 会場 伊都文化会館 調理室

問い合わせ 糸島市図書館 ☎(321)1432 FAX(321)1632 <http://www.lib-itoshima.jp/>



昨年の夏休み子ども教室の様子

夏の交通安全運動・安全安心まちづくり運動

運動期間

7月10日(日)から19日(火)まで

市と糸島警察署・市交通安全協会・市防犯協会では「夏の交通安全運動・安全安心まちづくり運動」を実施します。

期間中キャンペーンを実施し「交通事故のないまちづくり」「安全で安心して暮らせる社会の実現」を呼びかけます。

運動の重点

- ①飲酒運転を撲滅しよう
- ②子どもと高齢者の交通事故を防止しよう
- ③子どもを地域で見守り育てましよう

高齢者の交通事故死亡事故多発

県内の交通事故死者数に占める高齢者の割合は、6年連続で4割以上を占めています。事故を未然に防ぐためにも次のこと



交通事故のないまちづくりをめざしましょう

に注意しましょう。

◆日頃から明るい服を着用し、反射材を身につける

◆道路を横断するときは、左右の安全を十分に確かめ、横断歩道を渡る

◆見通しが悪い場所での横断、車が通過した直後の横断はしない

◆交差点は、人も車も多く危険がいっぱい。慌てずに安全確認をする

問い合わせ
糸島市危機管理課
☎(332)2110

いとしまエコライフのススメ ~今日からあなたもエコ達人~

No.2

紙類も大事な資源

新聞紙や雑誌だけでなく、お菓子の紙箱や封筒などの紙類もリサイクルできます。紙類は分別して、地域の有価資源回収(廃品回収)に出しましょう。

紙類の分別と出し方

次の3つに分別

①新聞紙、チラシ ②段ボール ③雑誌類(本、パンフレット、封筒、空き箱など)

出し方 ひもで十字に束ねて出す。

※お菓子の紙箱やラップの芯などの雑誌は、紙袋に入れて出すこともできます。



イメージキャラクター:エコトン

リサイクルできないもの

- シールなどがついた紙
- 感熱紙やカーボン紙
- アイロンプリントなどの捺染紙
- 防水加工紙
- においがする紙 など

※これらはおもてごみとして出してください。

めざせエコドライバー~ふんわりアクセル~



ブレーキから足を離し1秒間おくらずにアクセルへ移します。

アクセルは、なめらかに、ゆっくり踏み込みます。

道路にのり少し手前でアクセルを極めるようにスムーズに進行できます。

最初の5秒で20km/hになるくらいのペースが目安です。自分にあった方法で試してみてください。

「エコドライブって難しそう」と思いませんか。

今回は簡単に車の燃費が向上する「ふんわりアクセル」を紹介します。

ふんわりアクセルとは

「やさしい発進を心がける」。これだけで普通の発進に比べ、約10%燃費が良くなります。

やり方は簡単。走り始めの5秒間、いつもより少し緩やかにやさしく発進するだけ。

今日から始めよう

やさしいアクセル操作は、燃費向上だけでなく、安全運転にもつながります。あなたも今日から、地球にやさしいふんわりアクセルを実践しましょう。

問い合わせ

糸島市生活環境課
☎(332)2068
FAX(321)1139

※毎月15日号で掲載していた「可燃ごみの量の変化」を、今号より当コーナーで掲載していきます。また、4月からの年度累計で計上することになりました。今後もごみ減量にご協力をお願いします。

ごみを分けて資源に	可燃ごみの量の変化	平成22年4月~5月	4,365トン
		平成23年4月~5月	4,430トン
		前年比	+1.5%

糸島の自然を歩いて堪能

第2回糸島三部110キロウォーク
市役所横の丸田池公園をスタート・ゴール地点として、第2回糸島三部110キロウォークが5月21日に開催されました。

今年は1回目よりも糸島をもっと堪能できるコースとなっており、出発後は二丈方面へ向かい、伊都菜彩、九大伊都キャンパス、芥屋、加布里などを通るルートを2周しました。

今年も時折雨が降るなど、厳しい天候の中でのウォーキングとなりましたが、参加者は楽しみながら完歩をめざしていました。



勝ち負けにこだわらず、参加者全員が糸島の豊かな自然を味わった

志摩の海岸沿いに軽トラ集結

Kトラファイバーin志摩野北

昨年大好評だったKトラファイバーが、志摩野北の「御飯屋おはな」の敷地内で、5月22日に開催されました。

今年も敷地内にたくさんの軽トラックが並び、荷台の上で糸島の野菜や魚、洋服、雑貨品などが販売された他、ライブなどのイベントも行われました。

会場には、小さな子どもからお年寄りまで多くの人たちが訪れ、ここでしか味わえない糸島の魅力を満喫していました。



くずついていた天候も午後には回復し、多くの人たちでにぎわった

豊饒の糸島 魅力発見

いとしま市民大学が開講

平成23年度の「いとしま市民大学」が5月28日、志摩初の健康福祉センターで開講しました。

2年目を迎えた市民大学には、糸島市内外の約100人が登録、ハマボウ群落の見学や筑紫舞の鑑賞、九州歴史資料館長・西谷先生の歴史講座など内容も豊富。各方面から豊かな資源を持つ糸島について学びます。

第1回は、糸島警察署の講話「交通安全・防犯」と、4つのコースに分かれて活動するためのオリエンテーションが行われました。



糸島警察署による講話の様子

私たちの国の文化を紹介します

国際交流サロンが開催されました

糸島市内で外国の人を見かけるけれど、話す機会がない、話してみたい。そんな悩みを解決する国際交流サロンが、5月21日にこらは糸島で開催されました。

イベントには、韓国・ベトナムの留学生3人が参加し、自分たちの国の文化を参加者たちに紹介。発表会が終わると、みんなで茶話会を楽しみました。

発表を終えた留学生たちは「緊張した。でも楽しかった」と嬉しそうに語っていました。



九州大学留学生のチャンさん。上手な日本語に参加者もびっくり

森林のたいせつさを学ぶ

間伐研修会が開催されました

「糸島市ふるさと森林づくり」が主催する間伐研修会が5月28日、二丈吉井の幸花樹園で開催されました。

研修では、筒井秀来さんによる森林づくりの取り組みや自然との共存についての話があり、その後、実際にチェーンソーを使った丸太切りの練習などが行われました。

この日は、悪天候だったため、山に入る事ができませんでしたが、参加者たちは技術を習得しようと懸命に練習していました。



悪戦苦闘しながらチェーンソーの使い方等を学ぶ参加者たち

作り手の思いを知り、食に感謝する

学校給食研究発表会in二丈中

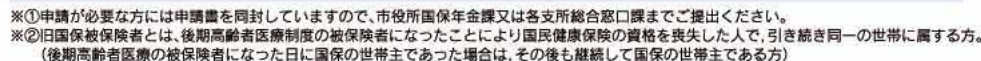
地元の農産物を使い、自分で作った弁当を友だちに披露。また弁当作りを通して学んだことを発表する学校給食研究会研究発表会が、6月3日に二丈中学校で行われました。

昼食時になると「あー失敗した」「うーん、おいしいよ」など生徒たちの楽しそうな声。発表会では、自分たちの食生活を振り返りながら食への感謝の気持ちを育みました。

今後毎月1回の「お弁当の日」を通して、食のたいせつさを学んでいくことでしょう。



自分で作った自慢の弁当を友だちに披露



別表 特定健診の基本的な検査項目と検査から分かること

検 査 項 目		検査から分かること	
基本的な検査項目	血液検査	尿 酸	・痛風発作の危険性
		クレアチニン	・腎臓や尿管、 ぼうこうの働き
		空腹時血糖	・糖尿病の疑い
		ヘモグロビンA1C	
	尿検査	尿 糖	・腎臓や尿管、 ぼうこうの働き
		尿蛋白	
		尿潜血	
詳細な検査項目	眼底検査	・動脈硬化の可能性	
	心電図検査	・心臓の鼓動の リズムの異常 ・心筋梗塞などの 心臓の異常	
	貧血検査	・貧血	

● **申し込みは
お早めに**

基本的な検査項目
身体測定、血圧測定、血液検査、尿検査
詳細な検査項目
眼底検査、心電図検査、骨
血検査

次回からは、各検査項目
の値の見方などを、詳しく
説明します。

フレッシュItoshima

#12



菊池 直己さん(24歳/潤)
居酒屋もっこり ☎(323) 3027

一番の楽しみはお客様との出会い だから最高の料理でおもてなし

昔から人と話すことが大好きだった私は、人と接する機会の多いお店で働きたいと思っていました。高校卒業後に知り合いを通じてオーナーに頼み込み、この居酒屋で働かせてもらうことになりました。

今年で7年目を迎えますが、最初はアルバイトから始まり、その後正社員に、そして昨年には店長を任せられるようになり、忙しいながらも仕事にやりがいを感じています。

自慢のオリジナルメニュー「殺人ギョーザ」は、テレビ番組の「ドォーモ」でも取り上げられた自信作。他にもここでしか味わえない名物料理をたくさん用意していますので、来店されたらぜひ声をかけてください。

まだ修行中の身ですが、これからも「元氣よくお客様を出迎え、気持ちよく帰ってもらうこと」「従業員が働きやすい職場をつくること」をモットーに頑張っていきます。

自薦・他薦を問いません。このコーナーに登場していただける、市内の若者をお待ちしています。

申し込み 糸島市秘書広報課 ☎(332) 2111

8月1日までに口座振替の申請と特別徴収中止手続きを行うと、10月支給分の年金から天引きが中止され、口座振替による支払いへ変更になります。

保険料の支払い方法
特別徴収(年金天引き)
から口座振替へ
変更できます

申請に必要なもの 印鑑・保険証
※場合により、収入額などを証明するものや入院期間が確認できるものが必要になります。

社会保険料控除について
後期高齢者医療保険料は、所得税および住民税の申告

なお、ゆうちょ銀行の口座振替については、取り次ぎできませんので、市内の郵便局に申請してください。
※これまでに後期高齢者医療保険料の滞納がある場合は、口座振替への変更が認められないことがあります。

問い合わせ
糸島市国保年金課
☎(323) 1111
福岡県後期高齢者医療
広域連合
☎(051) 3111

のとき、社会保険料控除の対象となります。
特別徴収は、年金受給者本人が控除になり、口座振替は、支払った人が控除になります。
保険料の減免制度について
災害や失業などにより保険料の納付が困難となった場合は、保険料が減免できる場合があります。

東風公民館

夏休み特別課外授業のお知らせ
「遙かなる宇宙への誘い」と
「はやぶさ」のペーパークラフトを作ろう

九州大学の天体物理学の藤原智子先生が国立天文台のソフトを使って惑星から銀河まで宇宙の不思議をお話します。

また、小惑星探査機「はやぶさ」のペーパークラフトも作ります。

日時 7月30日(土) 10時から12時まで
対象 小学生(保護者同伴可)
定員 50人(先着順)

※受講料は無料ですが、事前申し込みが必要です。
※申し込み書は東風公民館にあります。

問い合わせ 東風公民館 ☎(321) 1114

公民館からのお知らせ



(新)後期高齢者医療被保険者証

8月1日以降に医療機関にかかるときに必要となる新しい保険証を送付します。
保険証の有効期間 8月1日から平成24年7月31日まで
※保険料の滞納がある場合は、1年間より短い有効期限の保険証をお渡しすることがあります。

認定証をすでに持っている人で、平成23年度の市民税が非課税世帯の人には、8月1日からの新しい認定証を7月下旬に送付します。
有効期間 8月1日から平成24年7月31日まで
認定証 7月下旬

別表 自己負担の割合

負担割合	要 件
1割	下記以外の場合 同じ世帯の被保険者のいずれかが、市民税課税所得(※注)145万円以上の場合 ※ただし、以下に該当する場合には、基準額適用申請により1割負担となります。 (1)同一世帯の被保険者が2人以上の場合 ・被保険者全員の収入の合計額が520万円未満であること。 (2)同一世帯の被保険者が本人のみの場合(次の①又は②に該当) ①本人の収入が383万円未満であること。 ②本人の収入が383万円以上で、同一世帯の70歳~74歳の方との収入の合計額が520万円未満であること。
3割	

※注 市民税課税所得とは、所得額から市民税の各種所得控除を差し引いた後の所得額をいいます。

野北祇園

志摩野北須賀神社
7/13(水)20時

志摩野北の須賀神社では、毎年7月13日の夜、御幸行列と勇壮なお潮井取りが行われます。
祭りの起源は古く、神社創建の約400年前に遡ると伝えられます。五穀豊稔と家内安全、夏の健康を祈願します。
若者が赤獅子・青獅子を打ち振る中、締め込み姿の集団が「オイサッ、オイサッ」のかけ声勇ましく、神社から海岸まで練り歩きます。

日時 7月13日(水)20時から
問い合わせ 糸島市商工観光課 ☎(332) 2079

糸島市消費生活センター

友人からホテルでの食事に誘われたNさん。楽しみに出かける、そこは着物の展示会場でした。

数人の販売員に囲まれて、勧められるまま試着までさせられました。欲しくはありませんでしたが、断り切れずに契約書にサインしてしまいました。

一度契約してしまうと、次の展示会にも勧誘される可能性があります。また、クレジットを利用すると利息が発生し、商品代金より多く支払うケースもあります。

見るだけでも良いからと勧誘されても、本当に必要がなければきっぱりとその場で断りましょう。

まずは、ご相談を...
糸島市消費生活センター ☎(332) 2098
相談日時 月から金曜日まで(土・日・祝日を除く)
9時から17時まで

博物館だより

志摩歴史資料館 夏季企画展

『ちいさな貝のメロディ』

志摩歴史資料館では、世界の美しい貝や陸に棲む珍しい貝などを集めた企画展を開催します。展示品は九州大学総合研究博物館が保管する資料や唐津市在住の収集家、木下眞實氏が集めた貴重な

標本が中心で、貝の進化や生態などを分りやすく紹介します。夏休みには子どもたちと一緒に自然科学の楽しさを体験しましょう。

期間 7月16日(土)から9月4日(日)まで



意外に知られていない貝の生態について知る

伊都国歴史博物館

7・8月の催しもの

■名譽館長講座

古代の北東アジアと日本

■第4回「倭人伝」

出雲から丹後へ

期日 7月17日(日)

■第5回「北朝鮮の遺跡を訪ねて」

期日 8月21日(日)

講師 西谷正 名誉館長

時間 14時から

資料代 200円

先着 100人

■博物館講座 伊都学

■第1回「支国」『倭人伝』

■第2回「支国」『倭人伝』

■第3回「支国」『倭人伝』

■第4回「支国」『倭人伝』

■第5回「支国」『倭人伝』

■第6回「支国」『倭人伝』

■第7回「支国」『倭人伝』

■第8回「支国」『倭人伝』

■第9回「支国」『倭人伝』

■第10回「支国」『倭人伝』

■第11回「支国」『倭人伝』

■第12回「支国」『倭人伝』

■第13回「支国」『倭人伝』

■第14回「支国」『倭人伝』

■第15回「支国」『倭人伝』

■第16回「支国」『倭人伝』

■第17回「支国」『倭人伝』

■第18回「支国」『倭人伝』

■第19回「支国」『倭人伝』

■第20回「支国」『倭人伝』

■第21回「支国」『倭人伝』

■第22回「支国」『倭人伝』

■第23回「支国」『倭人伝』

■第24回「支国」『倭人伝』

■第25回「支国」『倭人伝』

■第26回「支国」『倭人伝』

■第27回「支国」『倭人伝』

■第28回「支国」『倭人伝』

■第29回「支国」『倭人伝』

■第30回「支国」『倭人伝』

■第31回「支国」『倭人伝』

■第32回「支国」『倭人伝』

■第33回「支国」『倭人伝』

■第34回「支国」『倭人伝』

■第35回「支国」『倭人伝』

■第36回「支国」『倭人伝』

■第37回「支国」『倭人伝』

■第38回「支国」『倭人伝』

■第39回「支国」『倭人伝』

■第40回「支国」『倭人伝』

■第41回「支国」『倭人伝』

■第42回「支国」『倭人伝』

■第43回「支国」『倭人伝』

■第44回「支国」『倭人伝』

■第45回「支国」『倭人伝』

■第46回「支国」『倭人伝』

■第47回「支国」『倭人伝』

■第48回「支国」『倭人伝』

■第49回「支国」『倭人伝』

■第50回「支国」『倭人伝』

■第51回「支国」『倭人伝』

■第52回「支国」『倭人伝』

■第53回「支国」『倭人伝』

■第54回「支国」『倭人伝』

■第55回「支国」『倭人伝』

■第56回「支国」『倭人伝』

■第57回「支国」『倭人伝』

■第58回「支国」『倭人伝』

■第59回「支国」『倭人伝』

■第60回「支国」『倭人伝』

糸島市自治功労者等および地域活動振興奨励者表彰候補者推薦の受け付け

市では、11月3日(木・祝)文化の日、市政に功労のあった人や団体、または市民の模範となる行為をした人や団体、地域活動に貢献した人や団体の表彰を行います。

◎表彰の対象者

市議会議員や行政区域、市の各委員会の委員などに、基準となる年数以上在籍した人。

文化功労者

芸術の創作発表や学術の研究成果などが高く評価された人や団体、または市民の文化向上に多年にわたり貢献した人や団体。

スポーツ功労者

世界・国際大会などにおいて顕著な成績を収められた人や団体。



昨年の表彰式の様子

◎推薦方法

市役所秘書広報課備え付けの表彰推薦書に必要事項を記入の上提出。
※推薦基準など詳しい内容はホームページをご覧ください。
提出期限 8月1日(月)

申し込み・問い合わせ

糸島市秘書広報課
☎(332)2111

九州大学連携事業

1 日考古学講座

伊都国を考える

受講生募集

九州大学大学院比較社会文化研究院と糸島市教育委員会の連携事業として1日考古学講座「伊都国を考える」を開催します。

講座では、九州大学の教授と糸島市教育委員会の職員による発表から伊都国の性格や特徴にせまります。

日時 8月6日(土) 10時開会・受付開始(9時40分)
会場 九州大学伊都キャンパス ビッグオレンジ

定員 60人
※受講者は糸島市在住の人に限ります。

交通手段 JR筑前前原駅北口またはJR九大学研都市駅前より九大キャンパスまでのバスで20分程度。

※九州大学には車・バイクともに駐車場がないため、公共交通機関の利用をお願いします。

参加費 無料

申込期限 7月29日(金)

申し込み・問い合わせ 糸島市文化課
☎(332)2093
FAX(327)2707
E-mail bunka@city.itoshima.lg.jp

1日のスケジュール

- 10時00分 開会行事
- 10時10分 ガイダンスビデオ
- 10時50分 「三雲・井原遺跡の調査成果」平尾和久(糸島市教委)
- 11時35分 「青銅器からみた伊都国」岩永省三(九州大学)
- 12時20分 昼食
- 13時20分 「一の町遺跡の調査成果」河合修(糸島市教委)
- 14時05分 「社会組織の観点からみた伊都国」田中良之(九州大学)
- 14時55分 「伊都国のその後」辻田淳一郎(九州大学)



三雲井原遺跡

発掘中の三雲井原遺跡



雄琴の市
100%地元産原産のヒノヒカリ「さなはり米」や地元産の農産物を生産した農産物などを販売しています。
●店長から「ひとこと」
梅干しの作り方やラッキョウの漬け方など、農家の人と直接話ができる直売所です。店長の湧水の薬冷泉「しよずの水」は無料です。
お立ち寄りの際は、自由に

われら

地産地消応援団

糸島市では、市長を応援団長、市内飲食店や食品加工業者、宿泊施設、農畜海産物直売所などを応援団員とした「地産地消応援団」を発足させ、地産地消の推進を図っています。さあ、あなたの周りで、地産地消応援旗を掲げている店舗を探してみてください。
地産地消応援団員は、随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

吸んでお帰りください。

●お問い合わせ

所在地 糸島市飯原21183

営業時間 8時から16時まで
(火・木曜日定休)
☎(324)4871

絶品手作りこんにやく

山下食品

こんにやくやおきゅうと、ところてんなどの加工品を販売しています。
こんにやくは、糸島のおいしい天然水と100%国内産のこんにやくから作っています。中でも、全て手作りの「生搾りこんにやく」は人気の商品です。

●店長から「ひとこと」
昔ながらの手作りの味が



愛されて80年。これからも、変わらぬ味をお届けします。

●お問い合わせ

所在地 糸島市前原西4、76

営業時間 平日の9時から18時まで
☎(322)2173

問い合わせ

糸島市農業振興課
☎(662)2087



旬野菜に舌鼓
第21回「季節の野菜を食べよう」夏の旬野菜バイキング
お待たせしました。回を重ねるごとに、好評をいただいている「旬野菜のバイキング」を開催します。
地元自慢の安全安心な

まで、全部体験できる農業体験講座を用意しました。その名も「そばり種まきから、そば職人」。
昔の農具を使いながら作ったそば粉で打つそばは、絶品の味になること間違いなし。
スケジュール 前ページの表のとおり全4回
定員 20家族
参加費 2000円／家族



おいしくできるかな！
親子DEクッキング
ファームパーク伊都国では、夏休み特別企画「親子DEクッキング」を開催します。メニューは「蒸しまんじゅう」。
米粉で作る蒸しまんじゅうは、もちもち。振るってご参加ください。

糸島の「食」を堪能イベント盛りだくさん

『種まきから、そば職人』スケジュール

回	日程	内容
1	8/20(土)	◆種まき
2	11/19(土)	◆さあ収穫だ ◆そばの手刈り ◆掛け干し
3	12/ 3(土)	◆脱穀作業をしよう ◆そばの実の脱穀作業(脱穀機も使う) ◆そばの実の洗浄
4	12/17(土)	◆粉ひき&そば打ち ◆石臼を使って粉をひこう ◆ひきたてそば粉でそば打ち

今年の年越しそばは、自分で打つぞ！
「種まきから、そば職人」
そばの種まきから収穫、粉ひき、最後はそば打ち
日時 7月24日(日) 9時から
会場 怡土公民館(ファームパーク西側)
参加費 小学生以上500円 幼児300円
定員 8組(約16人 先着順)
※受付時間は9時から16時まで

申し込み、問い合わせ

ファームパーク伊都国

☎(322)7661
※毎週月曜日は休館日(月曜日が祝日のときは翌日が休館日)



うちの子紹介

満安 斗椰ちゃん(長男・右)
朔陽ちゃん(次男・左)
(4歳と6歳/曾根)
哲也さん、朝和子さんの長男次男

元 気いっぱい2人は家の中でも外でも走り回っています。時々ぐずる朔陽を抱っこしてくれる斗椰は、小さなVのようです。
休みの日は家族で仲良く出かけたり、外でサッカーをしたりして遊んでいます。これからも子どもたちが元気に成長する姿を見守りながら、たくさんの思い出をつくりたいと思っています。

市民のみなさんの、お子さんへのメッセージをお持ちしています。
申し込み・問い合わせ/糸島市秘書広報課 ☎(332)2111

※障害の状況により受講できない場合もあります。
※受講料 無料(ただし教材費約1万円と資格取得のための検定受験料は自己負担)
※応募方法 入校願書(委託訓練)に必要事項を記入し、写真を貼付け、障害者手帳の写しを付け、近くのハローワークに提出。
※入校願書はハローワークにあります。
※定員に満たない場合は中止することがあります。
福岡障害者職業能力開発校

VanaH杯KBCオーガスタ
ボランティア募集
当大会では、地域に根ざしたトナメント運営をめざし、一般公募によるボランティアを募集しています。
開催日 8月25日(木)から28日(日)まで
会場 芥屋ゴルフ倶楽部(糸島市志摩芥屋1-1)
対象 在住地を問いません。
申し込み・問い合わせ

親子バスハイク
ひとり親家庭が対象です
市社会福祉協議会と糸島市母子寡婦福祉会では、親子バスハイクを行います。
開催日 8月6日(土)
目的 かしこい親
対象者 ひとり親家庭の

介護支援専門員
実務研修受講試験
県では、介護支援専門員実務研修受講試験を次のとおり実施します。
試験日 10月23日(日)
試験会場 福岡大学(福岡市城南区、九州共立大学(北九州市八幡西区)
申込書配布場所
県の各保健福祉環境事務所、県庁介護保険課、福岡市の各区保健福祉センター、各市町村介護保険担当課など
※県・福岡県介護支援専門員

交流会に参加しませんか
福岡都市圏広域行政事業組合では、小学5、6年生を対象に水のたいせつさを学ぶことを目的とした交流会を開催します。
日時 8月4日(木)9時から17時まで
集合・解散場所 福岡市役所(中央区天神1-8-1)
主な内容 海水淡水化施設、マリンワールド海の中道福岡タワーの見学、大分県九重町の小学生との交流。
参加料 無料
※昼食・飲み物は準備していただきます。
募集人数 福岡都市圏全体で40人
応募期限 7月13日(水)必着

ねりんスポーツ・文化祭
参加者と作品を募集します
合唱フェスティバル
60歳以上のみなさんの参加を募集しています。未経験者でも、気軽に本格的な合唱が楽しめます。
開催日 平成23年11月20日(日)
場所 イイツカコスモスコモン(飯塚市)
参加資格 県内在住の60歳以上の人(昭和27年4月1日以前に生まれた人)
※合唱未経験者歓迎
練習日程 月2、3回程度
練習場所 クローバープラザ(春日市)、イイツカコミュニティセンター(飯塚市の2会場で実施、選択可)
定員 約100人
参加料 約1000円
募集期間 随時。※先着順
問い合わせ 福岡県ねりんスポーツ・文化祭実行委員会事務局 ☎(332)2101

福岡県シニア美術展
60歳以上のみなさんの作品を募集し、原則すべての作品を県立美術館に展示。入賞作品は秋に開催する福岡県ねりんスポーツ・文化祭のメイン会場にも展示します。
応募資格 県内在住の昭和27年4月1日以前に生まれた人(福岡県美術協会会員は除く)
募集作品 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、グラフィックデザイン
募集期間 7月20日(水)から9月20日(火)まで
※作品搬入は別途期日
展示期間 10月12日(水)から23日(日)まで
展示場所 福岡県立美術館(福岡市中央区天神5-1-1)

障がい者職業訓練生募集
職業能力開発校
福岡障害者職業能力開発校では、訓練生を募集します。
●パソコンビジネス科
募集人員 15人
訓練日時 10月5日(水)から12月28日(水)までの10時から16時まで
※日・月・祝日および10月11日(火)は休講
会場 糸島市人権センター(糸島市前原東2-2-1)
コンピュータ教育社
コンピュテックス
募集期間 7月11日(月)から

障がい者職業訓練生募集
職業能力開発校
福岡障害者職業能力開発校では、訓練生を募集します。
●パソコンビジネス総合科
募集人員 15人
訓練日時 9月1日(木)から11月25日(金)までの10時から16時まで
※土・日・祝日は休講
会場 春日クロバールプラザ(春日市原町3-1-7)
訓練実施機関 大栄教育システム
☎(712)3502
応募期限 7月21日(木)
応募資格 身体障害者手帳または精神保健福祉手帳所持者
◆各コース共通事項
応募資格 ハローワークに求職登録し、介護不要の人

8月25日(木)まで
応募資格 身体障害者手帳または精神保健福祉手帳療育手帳所持者
●パソコンビジネス総合科
募集人員 15人
訓練日時 9月1日(木)から11月25日(金)までの10時から16時まで
※土・日・祝日は休講
会場 春日クロバールプラザ(春日市原町3-1-7)
訓練実施機関 大栄教育システム
☎(712)3502
応募期限 7月21日(木)
応募資格 身体障害者手帳または精神保健福祉手帳所持者
◆各コース共通事項
応募資格 ハローワークに求職登録し、介護不要の人

くらしの情報

日	月	火	水	木	金	土
7	3	4	5	6	7	8
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■7月の納期

固定資産税	2期分
国民健康保険税	2期分
介護保険料	2期分
後期高齢者医療保険料	1期分
保育料	7月分
市営住宅家賃	7月分

第49回 福岡県身体障害者体育大会

福岡県身体障害者体育大会が5月8日、東平尾公園博多の森陸上競技場で開催されました。大会には、県内の市町村から803人の選手が出場し、糸島市からは15人、また志摩東員隊にある小富士園から12人の選手が参加しました。
参加した選手は、日ごろの練習の成果を発揮し、素晴らしい成績を収めました。



開会式の様子

みなさまに支えられて…

日本赤十字社の被災地支援

東日本大震災において、日本赤十字社は、災害発生以降、全国から延べ759班4,500人以上の医療救護班、441人の看護師などを派遣し、診療や心のケアを実施しています(6月16日現在)。

また、救援物資として毛布13万2,510枚、下着などの衣料品18万3,500セット、その他、救急セット、マットや耳栓などの安眠セット、被災者の間仕切りなどを配付しました。

これらの活動は、毎年、みなさまにご協力いただいている日赤募金(社資)に支えられています。

問い合わせ 糸島市障害福祉課 ☎(332)2073

県内では、有害鳥獣による農作物などの被害が拡大しています。そのため、農林業者は免許を取得し、狩猟登録を行えば、狩猟期以外でも市の許可を受けて自衛のため

狩猟免許試験の実施

事前講習会も実施します

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

問い合わせ

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市障害福祉課 ☎(332)2073

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市農林土木課 ☎(332)2088

糸島市の交通事故・火災発生状況(5月中)

交通事故		火災発生	
件数	56件	件数	3件
死者	0人	建物	1件
傷者	74人	その他	2件
		救急車出動	276件

お詫びと訂正

●6月1日号のばびるすだより(25ページ)でお知らせした「二丈館・志摩館」の本文に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
【誤】約7万5000冊の新刊を
【正】約7万5000冊の本を
問い合わせ 糸島市生涯学習課 ☎(332)2092

●6月15日号の博物館だより(17ページ)でお知らせした「歴史講座「伊都学」」の表の中で、7/23(土)開催の講師の所属名に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。
【誤】元福岡市埋蔵文化財センター 所長 堀屋 勝利
【正】前一支園研究会会長 堀屋 勝利
問い合わせ 伊都国歴史博物館 ☎(322)7083

関係者のみなさまにご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。

糸島市の人口(5月末現在)

校区名	人口(人)	男性(人)	女性(人)	世帯数(世帯)
波多江	12,159	5,835	6,324	4,737
東風	7,953	3,941	4,012	3,031
前原	10,820	5,062	5,758	4,209
前原南	8,775	4,090	4,685	3,512
南風	8,734	4,192	4,542	2,907
加布里	7,583	3,595	3,988	2,859
長糸	2,192	1,031	1,161	766
雷山	3,862	1,881	1,981	1,386
怡士	7,503	3,669	3,834	2,733
一貫山	3,638	1,712	1,926	1,270
深江	5,401	2,499	2,902	2,031
福吉	4,176	1,954	2,222	1,479
可也	9,010	4,312	4,698	3,143
桜野	2,747	1,305	1,442	924
引津	5,702	2,676	3,026	2,072
合計	100,255	47,754	52,501	37,059
先月比	-25	-18	-7	53



地域のつながりが子どもを救う

糸島市生涯学習課 ☎(332)2092

申し込み問い合わせ

地域が一体となって

国では、地域住民の非行防止意識を高めようと、7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」としています。夏休みは、青少年が非行

物乱用の事例も多く発生し、青少年を取り巻く環境はとも心配な状況です。

また、シンナーなどの薬物乱用の事例も多く発生し、青少年を取り巻く環境はとも心配な状況です。



ジュニアリーダー研修での登山の様子

7月は 青少年の非行・被害防止全国強調月間

最近、インターネットや携帯電話などの普及により、暴力や性に関する情報が氾濫しています。これに伴い、子どもによる凶悪・粗暴な事件や子どもたちを狙った犯罪などが多発してきています。

また、シンナーなどの薬物乱用の事例も多く発生し、青少年を取り巻く環境はとも心配な状況です。

ジュニアリーダー研修での登山の様子